

和木町

WAKI TOWN

活動取組

和木町の推進構想

1 地域連携教育の「成果」と「課題」

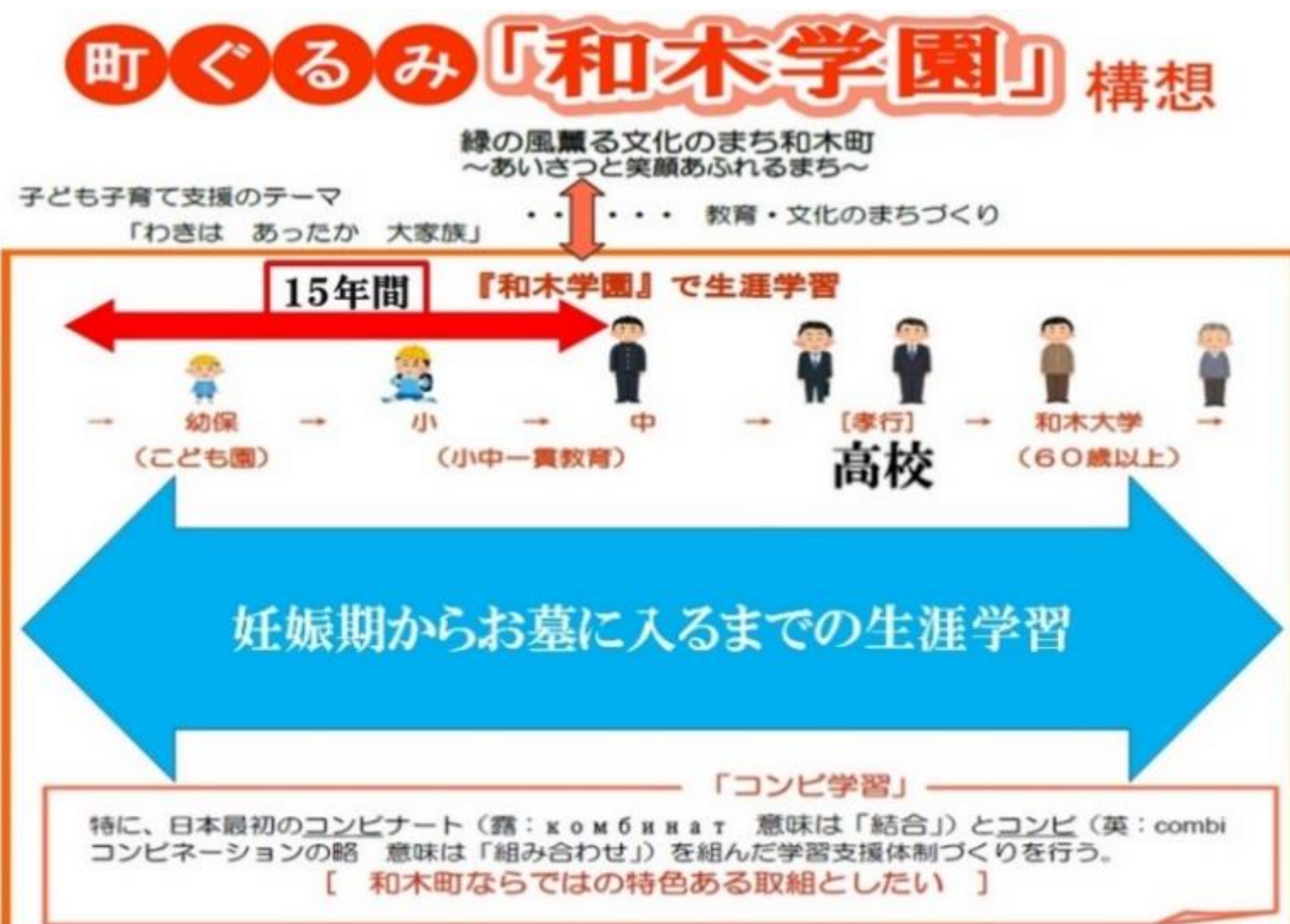
- 和木学園構想の理解と当事者意識の醸成
- やりがいや持続可能な取組につながる「思いの共有」
- 心通うあいさつの充実
- 地域人材の高齢化

2 「課題」解決に向けた重点取組事項

- 周知のための広報活動の充実（HPやSNSへの掲載、活動中における幟の活用）
- 「参画」につながる場の設定や取組の充実
- 園小中において、当事者意識をもったCS3部会での話し合い。
→ 学校・地域連携カリキュラムの実践と見直し
- あいさつチャレンジデーの実施、検証
- 地域協育ネットコーディネーター養成講座や家庭教育アドバイザー養成講座などの研修参加者の発掘。
- 新たな人材の発掘を意識した募集要項などの作成や育成を意識したつながりづくり及び活動に賛同してくれそうな方への声かけ。

3 重点取組事項の進捗を測る指標

- 各講座の申し込みや問い合わせの人数。（前年比10%増）
- 町民が講師となって行われた講座の数。（1回以上）
- 園小中の各校におけるCS3部会の話し合いの数。（3回以上）
- 学校・地域連携カリキュラムにおける取組に向けた話し合いの数。（3回以上）
- 毎月第一月曜日の『あいさつチャレンジデー』への取組調査。
（全11回中の7回以上参加した人の割合70%以上）
- 学校評価の「あいさつに関する質問」における回答の変容。（前年比20%増）
- 和木学園の取組に新たに参加してくれた人の人数。（前年比10%増）
- PTAや家庭教育支援チームメンバーとの活動回数。（前年比20%増）



和木学園



和木学農園

老若男女を問わず、様々な講座を開設し、町民のみなさんの豊かな生涯学習を实践。

放課後子ども教室



わきあいキッズ

居場所と豊かな体験を提供。令和2年度に「地域学校協働活動」推進に係る文科大臣表彰を受賞。

地元企業との連携



コンビ学習

町内にある日本初の石油化学コンビナートの構成企業である三井化学(株)と組んで化学教室を開催。

和木町コミュニティ・スクール委員会



町ぐるみの思いの共有

子どもたちの豊かな成長をめざし、関係者が情報や思いを共有しながら取組を推進。